



▲甲佐高校ボランティア部の生徒が制作した絵本「えがおのまほう」

■甲佐高生が作った絵本を展示
県立甲佐高等学校のボランティア部（部長…本田さん、部員…本田さん、石田さん、松本さん、西口さん、貞吉さん）が制作した絵本「えがおのまほう」を、2月1日（日）から20日（金）まで町図書室で展示しています。



町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447（内線331）

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



優しい色使いのかわいらしい絵と、心が温かくなるメッセージが込められた内容の絵本です。
読んだ人が身近にいる大切な人を想う気持ちになる素敵な絵本を、ぜひご覧ください。

■0歳児からのおはなし会について
図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

●日時
2月12日（木） 午前10時30分～

●会場
おはなしのへや（甲佐町生涯学習センター・図書室内）

新着図書紹介

一般書



交通トラブル六法

藤吉 修崇 著／KADOKAWA

違法駐車車両に衝突したら？酒気帯び運転と酒酔い運転の違いは？歩行者に譲られて先に行ったらダメ？自動運転中の事故の責任は誰にある？交通事故や交通トラブルに関する一般的な法律知識や対処法を、分かりやすく解説しています。



ようやくカレッジに行きまして

光浦 靖子 著／文藝春秋

ワーキングビザを目指しシェフ訓練校に入学した50代の学生ヤスコ。言葉が分からない状況でさまざまな年齢や人種のクラスメイトと一緒に学び、日々、課題に追われる…。過酷で多忙で涙と幸せの詰まったカナダ奮闘記です。



もっと!!頭のいい人だけが解ける論理的思考問題

野村 裕之 著／ダイヤモンド社

読みはじめたら止まらない“知的エンターテインメント”第2弾！世界中から集めた「論理的思考」「批判思考」「水平思考」「多面的思考」などがおのずと磨かれる問題を厳選した知的トレーニング本。家族みんなで楽しめる一冊です。

児童書



じてんしゃにのったそば

キョウ・マクレア文・グレイシー・ザン絵 あらいきくこ訳／あさ出版
東京の自転車配達人、「出前持ち」の姿と子どもたちを描いた絵本。湯気の立つ熱いそばを乗せた大きな盆を担ぎ、混雑した街中を走り抜ける姿とともに、昭和の街の様子を味わえる一冊。コールデコット・オーナー賞ほか多数受賞の絵本です。



みんなが知りたい！ヘビのひみつ

橋元 浩一 監修／メイツ出版

ちょっとこわいけれど、ミステリアスで魅力的な生きもの、ヘビ。そのふしぎな生態や、世界中のさまざまな種類のヘビ、ペットとして飼うときの注意点、ヘビと人間との関わりなどを、写真やイラストとともにやさしく解説しています。



みえないおしごと

とくなが けい 作／中央公論新社

信号機、蛇口、腕時計など身近で見慣れたあれこれが、中をのぞいてびっくり！今日もお仕事をがんばっている人がいて…。ページをめくる楽しさと新たな視点を与えてくれる絵本。書店員が選ぶ絵本新人賞 2025 大賞受賞作品です。

公民館 だより

■お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447 (内線321)

▶町公民館からのお知らせ

「第29回公民館大会」を開催します

- 開催日時 3月14日(土) 午前9時開会
- 会場 町生涯学習センター・ホール
- 内容 講演会や町公民館活動報告など
多くの皆様のご来場をお待ちしています。



▲昨年の公民館大会の様子

船津区自治公民館活動

クリスマスコンサートを開催



▲「ORANGE」が奏でる優しいメロディーに聞き入る参加者

12月20日(土) 船津公民館で、クリスマスコンサートが開催されました。

同コンサートは、船津区の井芹伸也区長が熊本出身のヴァイオリン&ピアノ DUO「ORANGE」に演奏を依頼し、実現。同地区の子ども会や住民など約40人が参加しました。

コンサートでは、幅広い世代に知られている楽曲などが披露され、ヴァイオリンとピアノの心地よい音色が響き渡り、会場は笑顔と拍手であふれました。

地域住民の交流の場として温かい時間となった今回の催しをきっかけに、今後も自治公民館の活動がますます活発になることが期待されます。

町公民館では、広報紙等で紹介したい自治公民館の活動や取り組みを募集しています。詳しくは、町公民館事務局(町社会教育課内)にお尋ねください。

人権く心豊かに暮らすためにく

甲佐町「人権週間」で町内企業啓発訪問を実施

啓発チラシの配布で人権意識の高揚を図る

12月4日(木)、町人権擁護委員と町職員が町内の企業41社を訪問し、人権啓発チラシを配布しました。

これは部落差別(同和問題)をはじめとするあらゆる人権問題の解決や、基本的な人権の尊重、町民の人権意識の高揚を図ることを目的に毎年実施している甲佐町「人権週間」の一環として実施。人権を尊重し人権意識の高揚に努めるため、企業での人権啓発や職場内での研修などに積極的に取り組んでもらうよう毎年実施しています。

訪問先では、町「人権週間」の啓発活動内容の周知を行い、企業の研修等で活用できる啓発DVD『許すな「えせ同和行為」』、法務局人権擁護局作成の冊子『人権の擁護』や『民族や国籍等の違いを認め、互いの人権を尊重し合う社会を共に築きましょう。』と記載されたチラシ「ヘイトスピーチ、許さない。」などを配布しました。

町人権教育推進協議会では、人権について理解を深めていただくために、人権啓発に関するDVDなどの貸し出しを行っています。企業研修はもちろん、ご家庭でも視聴できる作品もあります。町社会教育課で貸し出しを行っておりますので、お気軽にお尋ねください。

●お問い合わせ先

町社会教育課

☎096・234・2447

(内線324)



▲町内企業に啓発チラシを配布する町人権擁護委員